

都市ボランティアアンケートの結果について

○調査概要

都市ボランティア約 3,000 名に対し、東京 2020 大会のボランティア活動がもたらす意識変化について e ラーニングシステム(インターネットによる研修受講システム)を用いて調査を行った。(2 月末時点の取りまとめ。N=390)

○結果

質問 1 あなたは現時点で以下の経験がありますか(複数回答可)

回答	回答人数	割合 (単位%)
1 国際大会や国際的な活動でのボランティア経験がある。	118	30.3
2 地域でのボランティア経験がある。	254	65.1
3 ボランティアのリーダーとして活動した経験がある。	66	16.9
4 ボランティア団体・NPO 等へ所属(登録)している。	138	35.4
5 ボランティア養成講座等(都市ボランティア共通研修は除く)を受講したことがある。	169	43.3
6 その他のボランティア経験	155	39.7
7 特になし	53	13.6

(概要)

・都市ボランティア以外のボランティア経験が無い者は 13.6%と少数であり、多くの都市ボランティアは既に他のボランティア活動に関する経験を有している。

質問 2 都市ボランティア応募から現在までにボランティア活動への意欲は高まりましたか。

質問	回答人数	割合(単位%)
1 大いに高まった	164	42.1
2 やや高まった	173	44.4
3 特に変化はない	49	12.6
4 やや低下した	4	1.0
5 大きく低下した	0	0

(概要)

・「1 大いに高まった」「2 やや高まった」を合わせると 86.5%の都市ボランティアが応募から現在までにボランティア活動への意欲が高まったと回答している。

質問3 質問2で回答したその理由を教えてください。(自由回答)

別紙参照

(概要)

・「1 大いに高まった」「2 やや高まった」を選択した理由としては、「研修などを受講するにつれて、ボランティアをする意識が高まった。」「共通研修で大勢の仲間と出会い、モチベーションが上がった。」等の回答があった。

一方で「3 特に変化はない」の理由として、「ボランティアとして何か手伝いたいという気持ちに変わりはないので。」などと回答した者がいるが、これらの者は、ボランティアに対する高い意欲が維持されているというものであり、否定的な回答ではないと思われる。また「まだ実感がわからないから。」「まだ半年あるので臨場感が無い。」などを挙げた者がいるが、これらの者も大会本番を迎えるにつれて、意欲が向上していく可能性がある。

なお「4 やや低下した」を回答したものは少数であったが、その理由としては「応募から時間が経過し、仕事や家族の環境変化があり当初考えていたほど活動ができるか不安要素がでた」「申し込みから時間の経過とともにモチベーションが低下しているから。」等が挙げられていた。

質問4 都市ボランティア応募以降、都市ボランティア以外に新たなボランティア活動をしましたか。

回答	回答人数	割合(単位%)
1 はい	117	30.0
2 いいえ(今までのボランティア活動を継続している。)	129	33.1
3 いいえ(他のボランティアはしていない。)	144	36.9

(概要)

・30.0%は既に都市ボランティア応募以降、都市ボランティア以外に新たなボランティア活動を行っており、新たなボランティア人材が生まれていることがうかがえる。

質問5 質問4で「1はい」を選択した方にお伺いします。

都市ボランティア以外の新たなボランティア活動とはどのような活動ですか。

(複数回答可)

回答	回答人数	割合(単位%)
1 高齢者を対象とした活動	19	14.3
2 障がい者を対象とした活動	18	13.5
3 子どもを対象とした活動(青少年育成・教育など)	21	15.8
4 災害支援に関する活動	17	12.8
5 自然や環境を守るための活動(ビーチクリーン・花植えなど)	9	6.8
6 芸術・文化の普及に関する活動	12	9.0
7 安全・安心な地域づくりに関する活動	11	8.3
8 国際交流・国際協力に関する活動	42	31.6
9 パラスポーツの普及のための活動	11	8.3
10 スポーツボランティア(各種スポーツ大会を支える活動)	63	47.4
その他	17	12.8

「その他」の主な回答

- ・空港案内ボランティア

(概要)

- ・新たに始めたボランティア活動は、「スポーツボランティア(各種スポーツ大会を支える活動)」が47.4%、「国際交流・国際協力に関する活動」が31.6%と高くなっており、現在のところ、都市ボランティアは「スポーツ」「国際」分野で新たなボランティア人材となっていることがうかがえる。

質問6 質問で「1 はい」回答した方に伺います。

新たな活動を始めるきっかけはどのようなものでしたか。

「研修等」には都市ボランティアに関する説明会やシンポジウム、講演会やワークショップなどを含みます。

回答	回答人数	割合(単位%)
1 都市ボランティアの活動・研修等()によりボランティアの意識が高まったから。	27	22.1
2 都市ボランティアの活動・研修等()によりボランティア仲間ができたから。	4	3.3
3 千葉県や都市ボランティアで活動するエリアに対し、貢献したい気持ちが高まったから。	48	39.3
4 都市ボランティアの活動・研修等()を通して、ボランティアに関する知見や必要なスキルを身につけたから。	14	11.5
その他	29	23.8

「その他」の主な回答

- ・台風被害による復旧ボランティアに参加しました。困った時はお互い様であり、できる人ができることをするのは当然のことだと思っています。
- ・千葉市都市ボランティアからの案内メールを定期的に受け取るようになったから。

(概要)

- ・新たなボランティア活動を始めたきっかけとしては、「千葉県や都市ボランティアで活動するエリアに対し、貢献したい気持ちが高まったから。」が39.3%「都市ボランティアの活動・研修等によりボランティアの意識が高まったから。」が22.1%と高くなっており、研修等による知識・スキル面の向上や都市ボランティア間のネットワークの影響よりも、個々のボランティア意識の上昇によるものとなっている。

質問7 東京2020大会後にもボランティアを継続したいですか。

回答	回答人数	割合(単位%)
1 はい	376	96.4
2 いいえ	14	3.6

(概要)

- ・96.4%もの都市ボランティアが大会活動後もボランティア活動意向があると回答している。

質問8 質問7で「1 はい」と回答した方にお伺いします。

東京2020大会後に継続したいボランティアはどのような活動ですか。(複数回答可)

回答	回答人数	割合(単位%)
1 高齢者を対象とした活動	80	21.2
2 障がい者を対象とした活動	89	23.6
3 子どもを対象とした活動(青少年育成・教育など)	125	33.2
4 災害支援に関する活動	75	19.9
5 自然や環境を守るための活動(ビーチクリーン・花植えなど)	113	30.0
6 芸術・文化の普及に関する活動	103	27.3
7 安全・安心な地域づくりに関する活動	89	23.6
8 国際交流・国際協力に関する活動	252	66.8
9 パラスポーツの普及のための活動	77	20.4
10 スポーツボランティア(各種スポーツ大会を支える活動)	167	44.3
その他	23	6.1

「その他」の主な回答

- ・空港案内ボランティア
- ・保護動物活動

(概要)

- ・大会後に継続したいボランティアの分野としては、「国際交流・国際協力に関する活動」が66.8%、スポーツボランティア(各種スポーツ大会を支える活動)が44.3%と高くなっている。これは、質問5“新たに始めたボランティアの分野”と同様の傾向である。
- ・一方で、「子どもを対象とした活動(青少年育成・教育など)」「自然や環境を守るための活動(ビーチクリーン・花植えなど)」など「国際」「スポーツ」以外のボランティアについても、概ね20% - 30%台となっており、質問5“新たに始めたボランティアの分野”では数%から十数%であったものと比較すると高くなっている。「国際」「スポーツ」以外のボランティアについても、関心を持っている都市ボランティアが一定数いるものと思われる。

質問9 質問7で「2 いいえ」と回答した方にお伺いします。

東京2020大会後にボランティアを継続したくない理由は何ですか。(複数回答可)

回答	回答人数	割合(単位%)
1 やりたい活動がない	1	2.4
2 魅力的な活動情報がない。	0	0
3 経済的な負担が大きい。	1	2.4
4 実際に役に立っているとは思えない。	0	0
5 活動に参加する時間がない。	6	14.3
6 休暇取得が難しい。	3	7.1
7 活動を行う際のリスクが心配。	2	4.8
8 オリンピック・パラリンピックに関する活動以外にはあまり関心がない。	4	9.5
9 特に妨げになることはないがなんとなく。	3	7.1
その他	28	66.7

「その他」の主な回答

システム上の不備により、その他を選択した者がいた。「東京2020大会後にボランティアを継続したくない理由」を自由記述した者はいない。

(概要)

・東京2020大会後にもボランティアを継続したくない理由の主なものは、「5 活動に参加する時間がない。」が14.3%、次いで「8 オリンピック・パラリンピックに関する活動以外にはあまり関心がない。」が9.5%であった。

(今後に向けて)

- ・質問8の回答によると、「国際」「スポーツ」以外のボランティアについても、関心を持っている都市ボランティアが一定数いるものと推測される。

現在、都市ボランティア応募者を対象にボランティア情報を配信するメールマガジン「ちばボラメールマガジン」では主に「国際」「スポーツ」「観光」「おもてなし」分野のボランティアについて配信を行っているが、上記以外のボランティアに関する配信についても検討していくこととする。